

【事例81】「公衆無線LANは注意して！！」

【事例】カフェでネットを利用した。利用するには暗号化キーが必用だったので安心してた。ところが、しばらくして怪しいメールがどんどん入るようになった。情報が漏れたのだろうか。 （30歳代・女性）

【対処法】① 公衆無線LANは暗号化キーがあるとはいえ、不特定多数の人が使うので、悪意を持った人が、暗号を元に戻して情報を盗み見られてしまう危険性は常にあります。② 公衆無線LANを利用する場合には、金銭に関する重要な情報（クレジットカード情報等）など、第三者に知られては困る情報のやり取りは絶対に行わない、などの注意が必要です。③ 万一、不審な請求があった場合には、直ちにクレジット会社に申し出て、調査してもらうことが大切です。

※何か問題が起こったら、企画課の消費相談窓口で相談しましょう。